



## 家庭系ごみ有料化の中止を求める

日本共産党 松本 正幸

**問** 9月30日から家庭系ごみの一部有料化と戸別収集の実施が予定されていますが、多くの市民はごみ有料化について中止すべきというのがほとんどではないでしょうか。

日本共産党市議団は、市民アンケートを市内に3万枚配布し、350人から返信がありました。その中で、ごみ有料化について聞いたところ、「ごみは市税で賄つてほしい。他市との公平性にかける。有料化、戸別収集なんて希望しない人が多数。」など、いく一部ですが強い怒りのこもった意見がありました。また、ごみ袋の購入や戸別収集を知らない方が多くいると聞いています。実施にあたり、混乱やさまざまな課題があるとわかつていても拙速に進めることは、さらなる混乱を招くだけではないでしょうか。

消費税増税が10月1日から予定されています。ごみ袋の有料化で一世帯4人家族で年間6720円の負担は、増税と合わせてダブルパンチです。これ以上の市民負担をやめるべきで、中止すべきと思うが市長の見解を伺います。

**答（市長）：**昨年11月の議決以来、市は一つ一つの課題をクリアし、準備を進めてきました。そのような中、既に多くの市民の方は、生ごみ処理機や集積所設置の補助制度を活用していただきなど、着々と事前準備を進めておられました。さらに周知用サンプル袋の配布、指定収集袋の販売も開始しておりますので、予定どおり9月30日から、家庭系ごみの一部有料化および戸別収集を実施いたします。

混乱や問題が出てくると思いますが、その混乱を一つ一つ乗り越えてこそ、減量化が図れると思っています。

- ・他の質問
- ・国民健康保険制度と後期高齢者医療制度について
- ・人口増とともに諸課題への対応策について



## 文化ゾーンについて

太平会 氏家 康太

**問** 現在、海老名市は目覚ましい発展を遂げています。一方で、文化芸術振興基本法の前文にもある「心豊かな活力ある社会の形成にとって極めて重要な意義」を持つ文化芸術の振興については、その役割を果たすことができるよう基盤整備および環境の形成は十分な状態にあると言えません。

そこで、本市の文化ゾーンにおいて、今後どのように公共施設の再編を行うのか。また、屋内と屋外をうまく活用して、文化ゾーンの構想計画が策定されることを期待していますが、文化ゾーンについての見解を伺います。

**答（市長）：**駅間地区は、文化会館、中央図書館、総合福祉会館など公共施設が立ち並ぶ、本市における利便性の高い重要な地区です。このエリアが抱える諸課題の洗い出しや可能性、より効果的、効率的な利活用の手法などを調査、研究しています。また、駅間開発により道路形態も変わるので、総合的に検討していきたいと思っています。

**問** 構想計画の策定においては、本市のポテンシャルを低く見積もることなく進めていただきたいと思いますが、見解を伺います。

**答（財務部長）：**当エリア

は、これまで行ってきたまちづくりの成果が実を結び、ますます賑わいを見せております。このエリアが持つ価値を

十分に生かし、可能性をしっかりと引き出すことができるよう、民間事業者が持つノウハウを活用して、研究、調査を

進めていますが、引き続きエリアが持つ可能性について研究を重ねてまいります。



文化ゾーンの中心にある文化会館



## 厚木駅前の再開発事業と河原口地区の道路整備について

じちじの会 吉田 みな子

**問** 今年6月に厚木駅南地区市街地再開発組合が設立され8月5日にはじめて地権者以外の住民に対する説明会が開かれました。参加者からは、再開発事業に関する不安の声があがりました。本事業では生活道路が一部廃止になるなど車の流れも変わり、地域住民の生活にも大きな影響を与えます。来年4月から工事を始めるとき、地域の方の不安を払拭するための解決しなければならない課題も見えています。今後の厚木駅周辺が大きく変わる事業が行われることに関して、市は、地域住民の声をどのように聞き課題解決に向けて取り組むのか。<sup>①</sup>総事業費<sup>②</sup>厚木駅前再開発事業に伴う道路整備の見通しと道路状況<sup>③</sup>交通量調査の結果による市道の渋滞緩和策などについて伺います。

**答（まちづくり部長）：**①事業認可時点で約82億円と想定しておりますが、今後も、権利者の意向の反映、住宅床価格の見きわめなどにより精査を進めていきます。②駅前広場を整備することで、地域の利便性の向上と公共空間の設置による安全性の向上が図られるとともに、歩道を設置し、歩車分離を図り、安全性を高めてまいります。また、駅北側の住宅地に、相模大橋への車両の流入が多く見られます

ので、車両を中新田市街道交差点から市道15号線に誘導して、通過交通の抑制を図っていきたいと考えています。③中新田市街道交差点は、将来的には、県道43号から市道15号線への右折車の増加が見込まれることから、県および警察と協議し、当該交差点に右折レーンを設け、右折矢印の信号現示や信号現示時間の見直し改善を図ってまいります。これに伴い、あゆみ橋以南の渋滞緩和の対策を行っていく考えです。

- ・他の質問
- ・ごみ有料化に対する市長の考え方について
- ・人口増とともに諸課題への対応策について